

様式第5-(イ)-⑤

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(イ-⑤)

年 月 日

富士河口湖町長 殿

申請者

住 所 _____

氏 名 _____

私は、_____ (注2) を営んでいるが、新型コロナウイルス感染症の発生の影響に起因して、下記のとおり、販売数量の減少・売上高の減少(注3)が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

売上高等

$$\frac{B-A}{B} \times 100$$

A：申込時点における最近3か月間の売上高等

主たる業種の減少率 _____ %

全体の減少率 _____ %

主たる業種の売上高等 _____ 円

全体の売上高等 _____ 円

B：Aの期間に対応する新型コロナウイルス感染症の影響を受ける直前同期の3か月間の売上高等

主たる業種の売上高等 _____ 円

全体の売上高等 _____ 円

年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期間： _____ 年 _____ 月 _____ 日から _____ 年 _____ 月 _____ 日まで

富士河口湖町長

印

(注1) 本様式は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者であって、主たる事業(最近1年間の売上高等が最も大きい事業)が属する業種(主たる業種)が指定業種である場合であって、主たる業種及び申請者全体の売上高等の双方が認定基準を満たす場合に使用する。

(注2) には、主たる事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を記載。

(注3) には、「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

(留意事項)

② 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

申請者
住所：
名称
代表者名： 印

(表1：事業が属する業種毎の最近1年間の売上高)
主たる事業が属する業種は (※1)

業種 (※1)	最近の売上高	構成比
業	円	%
業	円	%
業	円	%
業	円	%
全体の売上高	円	100%

※1：最近1年間の売上高が最大の業種名（主たる業種）を記載。主たる業種は指定業種であることが必要。

※2：業種欄には、日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名を記載。

(表2：売上比較表)

【A1】主たる業種の最近3か月の売上高		【B1】A1の期間に対応する主たる業種の新型コロナウイルス感染症の影響を受ける直前同期の3か月間の売上高等	
月	円	月	円
月	円	月	円
月	円	月	円
3か月合計【A1】	円	3か月合計【B1】	円

【A2】企業全体の最近3か月の売上高		【B2】A2の期間に対応する企業全体の新型コロナウイルス感染症の影響を受ける直前同期の3か月間の売上高等	
月	円	月	円
月	円	月	円
月	円	月	円
3か月合計【A2】	円	3か月合計【B2】	円

(1) 主たる業種の減少率

$$\frac{【B1】 - 【A1】}{【B1}} \times 100 = \underline{\hspace{2cm}} \%$$

(2) 企業全体の減少率

$$\frac{【B2】 - 【A2】}{【B2}} \times 100 = \underline{\hspace{2cm}} \%$$

(注) 認定申請に当たっては、営んでいる事業が全て指定業種に属することが疎明できる書類等（例えば、取り扱っている製品、サービス等を疎明できる書類、許認可証など）や、上記の売上高が分かる書類等（例えば、試算表や売上台帳など）の提出が必要。

年 月 日

誓 約 書

富士河口湖町長 殿

申請者

住 所

名 称

代表者名

印

電話番号

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定の申請に係る一切の事項について、同申請書をはじめ、提出書類の内容に相違ないことを誓います。